

2012年度 人権学習指導資料 連続講座 指導略案

名前		学校名・学年	〇〇高校 1年または2年
使用するワークシート	女性の人権 P68 「好きになった相手に、何を求める？」		

(1) 目標

知識的側面	・デートDVに関する基本的な知識をもつ。
価値的・態度的側面	・デートDVの背景となる価値観や考え方について理解し、自身の行動をふりかえる。
技能的側面	・デートDVの状況を見きわめる技能を身につける。

(2) 計画

学習活動	指導上の留意点・教師の支援
<p>1. 導入 (15分)</p> <p>■ マンガを読み、3つのケースごとに、登場人物の気持ちを想像し、シートに記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今日は、何の授業なのかを伝えず、まず板書に「これって、愛？」と書き、生徒の興味・関心を引く。 内閣府発行の(三重県版)パンフレットのマンガを使って、3つのケースについて、登場人物の気持ちを想像し、シートに書かせる。「ふきだしシート」を用意
<p>2. 展開① (40分)</p> <p>■ 問1のチェックシートについて、○×△を記入し、友だちと意見交流する。</p> <p>■ 問3の事例を、役割を決めて演じ、感想を出し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○×△の数を学級で集計したあと、「どこまでなら許せる?」「どこからは行き過ぎ?」と投げかけ、生徒の恋愛観を出し合わせる。また、同世代であっても、個々に許せる範囲は異なることに気づかせる。 2～3組の生徒を指名し、演じさせたあとで、感想を言わせる。 他の生徒からも感想を引き出したうえで、出された意見を、以下の2点に大きく整理する。 <ul style="list-style-type: none"> ①「これはひどすぎ」「こんな男、さっさと別れてしまえばいい」 ②「これも愛のうち」「愛されている証拠」
<p>3. 展開② (40分)</p> <p>■ 問3(1)について、自分の考えをまとめ、発表する。</p> <p>■ 問3(2)のデートDVの背景について、自分なりの考えをまとめ、発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生徒から意見を出させた後、補助資料「デートDVの種類」「暴力のサイクル」を使って説明する。 暴力のサイクルに巻き込まれてしまうと、被害者は加害者に振り回され、簡単には抜け出せないことを理解させる。 生徒から出された意見を、青字解説の2点(①「ジェンダーバイアス」②「力による支配」)にもとづいて整理する。 生徒個々のもつ固定的な性別役割分担意識(生活場面や経験など)を具体的に振り返らせたい。そのためには、授業者自身も具体例を出して、生徒の考えを引き出したい。
<p>4. まとめ (5分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 最後に、授業者から、以下の3点を伝えておきたい。 <ul style="list-style-type: none"> ①「DVは犯罪であり、人権侵害であること」 ②「たとえ今実感として、デートDVの問題を捉えられなくても、今後のために意識しておいてほしいこと」 ③「聞きたいこと・悩みなどがあれば、ぜひ担任・養護教諭・相談担当などに相談してほしいこと」